

令和 6 年 6 月 14 日		
資 料 提 供		
	土砂災害に関すること	通行止めに関すること
担当課	砂防課	道路保全課
担当者	坂口(隆)・楠見	前・天野
電話	073-441-3172	073-441-3110

古座川町平井地内で発生した土砂災害（地すべり）に関する土砂災害専門家による 現地調査の結果とその結果を踏まえた国道 371 号の通行止め措置

令和 6 年 5 月 26 日に古座川町平井地内において発生した土砂災害（地すべり）につきまして、土砂災害専門家による現地調査を実施しましたので、その結果についてお知らせします。
また、上記事象に伴い、国道 371 号の通行止めを実施します。

記

1. 土砂災害専門家

国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべりチーム
上席研究員 杉本 宏之
主任研究員 神山 嬢子
交流研究員 石田 貴広
国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室
(近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター)
主任研究官 高原 晃宙

2. 調査日

令和 6 年 6 月 13 日(木)

3. 調査結果

- ・警戒を要する状況であり、天候や変動量の監視など警戒態勢を整える必要がある
- ・地すべりブロック頭部は滑落崖が確認でき明瞭である。末端部やすべり面は地質調査等の結果を踏まえて決定するとよい
- ・緊急対応として、地表水排除工及び地下水排除工が有効であり、速やかに実施するべき
- ・恒久対策としては、地下水排除工及び抑止工が想定される

4. 参考

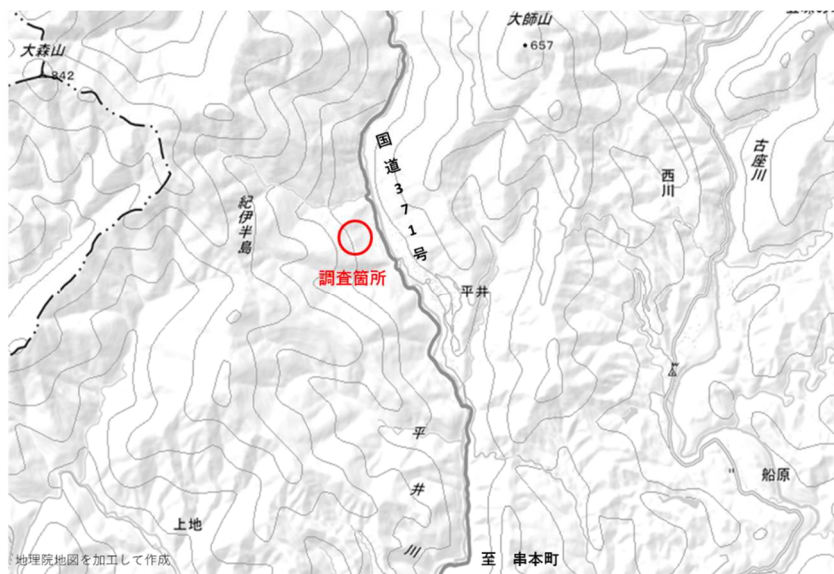
災害関連緊急地すべり対策事業の実施について（国土交通省 HP）
https://www.mlit.go.jp/river/sabo/jirei/r6dosha/240610_jisuberisaikan_hirai.pdf

5. 通行止め情報

通行者の安全確保のため、国道 371 号（古座川町平井地内）において、本日 17:00 より別添
図の区間を通行止めします

土砂災害専門家による現地調査結果

➤ 調査地 古座川町平井地内



➤ 調査状況



現地調査状況



現地調査状況



現地調査状況 (対岸より)



講評状況

国道371号の古座川町平井地内の「通行止区間」について

令和6年6月14日(金) 17時から通行止を実施します。

通行止区間位置図

